

MML コマンド一覧

- ・解説の欄をクリックすると、各コマンドの詳細解説が表示されます。
- ・<num> には数値が入ります。詳細は「[数値表現について](#)」を参照してください。
- ・<len> は音長です。詳細は「[音長について](#)」を参照してください。
- ・<str> には文字が入ります。
- ・ここでは各トラック内で使用できるコマンドを説明しています。曲全体に対する機能は [ヘッダ書式](#) をご参照ください。

基本コマンド

書式	解説
a ~ g<len>	音階
r<len>	休符
+	シャープ → 音程 / 調号
-	フラット → 音程 / 調号
=	ナチュラル → 調号
^	タイ (音階や音長の後にのみ有効)
&	スラー
(	レガートオン (スラー開始)
)	レガートオフ (スラー終了)
o<num>	オクターブ (OPM=0 ~ 8 / PSG=0 ~ 9)
>	相対オクターブアップ
<	相対オクターブダウン
l<len>	デフォルト音長
t<num>	テンポ (1 ~ 999)
C<num>, <num>	CTC0/3 タイムコンスタント (0 ~ 255)
q<num>	ゲートタイム 1 (1 ~ 8、または #Q MAX ヘッダや QM コマンドの値)
QM<num>	q コマンド分母設定 (4 ~ 255) 255 は特殊モード
Q<num>	ゲートタイム 2 (0 ~ 255)
@<inst>	音色選択 (0 ~ 9999)
@P<inst>	音色選択 (0 ~ 9999) [PSG 専用]
@E<inst>	音色選択 (0 ~ 9999) [PSG 専用]
@L<inst>	歌詞表示 (0 ~ 9999)
@TD<num>	Tone Doubler 用定義選択 (0 ~ 15) [OPM 専用]
v<num>	音量 1 (0 ~ 任意: 初期値は 0 ~ 15)

V<num>	<u>音量 2</u> (0 ~ 127)
v+<num>	<u>相対音量アップ</u> (1 ~ 任意、省略 = <u>vi</u> コマンドの値)
v-<num>	<u>相対音量ダウン</u> (1 ~ 任意、省略 = <u>vi</u> コマンドの値)
vi<num>	<u>相対音量の初期値</u> (1 ~ 任意)
vr<num>	<u>休符時音量</u> (0 ~ 任意 : 初期値は 0 ~ 15)
VOP<num>	<u>音量コマンド対象オペレータ指定</u> (0 ~ 15) [OPM 専用]
P<num>	<u>OPM パンポット (出力定位)・PSG トーン / ノイズ指定</u>
PP<num>, <num>, ... <num>, <num>	<u>パターン指定パンポット</u> [OPM 専用]
PV<num>, <num>, ... <num>, <num>	<u>パターン指定ボリューム</u> [OPM 専用]
N<num>	<u>ノイズ周波数指定</u>
s<num>	<u>ハードウェアエンベロープ形状</u> (0 ~ 15) [PSG 専用]
m<num>	<u>ハードウェアエンベロープ周期</u> (0 ~ 65535) [PSG 専用]
p<num>	<u>数値指定型ポルタメント</u> (0 ~ 255)
pn<num>	<u>p コマンド開始ノート指定</u> (0 ~ 119)
<str>_<str><len>, <num>	<u>音程指定型ポルタメント</u> (始点と終点の音程を指定)
G<num>, <num>	<u>グライド</u> (開始音程 =-8192 ~ 8191、音程増分 =1 ~ 256)
D<num>	<u>デチューン</u> (-128 ~ 127)
K<num>	<u>移調</u> (-128 ~ 127)
FO<num>	<u>フェードアウト</u> (0 ~ 15)
R<num>, <num>	<u>PSG リリース指定</u> (RR=0 ~ 31、RL=0 ~ 15)
DR<num>	<u>休符用セルフディレイ</u> (0 ~ 3)
x<num>, <num>, ... <num>, <num>	<u>バイナリデータ埋め込み</u>
y<num>, <num>	<u>レジスタに 1 バイト書き込み</u>
yDM<num>, <num>	<u>DT1/MUL 直接指定</u> [OPM 専用]
yTL<num>, <num>	<u>TL 直接指定</u> [OPM 専用] <u>VOP コマンド推奨</u>
yKA<num>, <num>	<u>KS/AR 直接指定</u> [OPM 専用]
yAD<num>, <num>	<u>AME/DR 直接指定</u> [OPM 専用]

yDR<num>, <num>	<u>〃</u>
yDS<num>, <num>	<u>DT2/SR 直接指定</u> [OPM 専用]
ySR<num>, <num>	<u>〃</u>
ySL<num>, <num>	<u>SL/RR 直接指定</u> [OPM 専用]
z<num>, <num>, ... <num>, <num>	<u>複数のレジスタに連続で書き込み</u>
<str>, <str>	<u>Tone Doubler 用音程指定</u> [OPM 専用]
<str>0 <str>	<u>〃</u>
[<num> ~ / ~]<num>	<u>区間リピート</u> (2 ~ 255、省略 =2)
L	<u>無限ループポインタ</u>
" <str> " <len>, <len>	<u>アルペジオ</u>
' <track> ~ '	<u>トラックネスト</u>
	<u>強制キーオフ</u>
j	<u>早送り</u>
I	<u>音色・音量・定位コマンド無効化</u>
I@	<u>@ コマンド無効化</u>
IP	<u>P コマンド無効化</u>
IV	<u>音量コマンド無効化</u>
*	<u>トラック停止</u>
~<str>	<u>トラック再開</u>
**	<u>トラック終了</u>

ハードウェア LFO 制御コマンド [OPM 専用]

書式	解説
HL<num>, <num>, <num>, <num>	<u>ハードウェア LFO 基本設定</u>
HM<num>, <num>	<u>各トラックごとの PMS/AMS 設定</u>
HP<num>	<u>各トラックごとの PMS 設定</u>
HA<num>	<u>各トラックごとの AMS 設定</u>
HS	<u>シンク指定</u>
HR	<u>位相初期化</u>

ソフトウェア LFO 制御コマンド

書式	解説
SP<num>, <num>, <num>, <num>	<u>ソフトウェア LFO (ビブラート) 設定・開始・再開</u>

SA<num>, <num>, <num>, <num>	<u>ソフトウェア LFO (トレモロ) 設定・開始・再開</u> [OPM 専用]
SRP	<u>ソフトウェア LFO (ビブラート) 停止</u>
SRA	<u>ソフトウェア LFO (トレモロ) 停止</u> [OPM 専用]
SR	<u>ソフトウェア LFO 全停止</u>
SSP	<u>ソフトウェア LFO (ビブラート) キーオン非同期モード</u>
SSA	<u>ソフトウェア LFO (トレモロ) キーオン非同期モード</u> [OPM 専用]

マクロ

書式	解説
!<str>	<u>ドライバマクロ</u> [OPM 専用]
?<str>	<u>ドライバマクロ</u> [PSG 専用]
\$<str>	<u>コンパイラマクロ</u>

視認性向上のための書式

書式	解説
{ ~ }	<u>改行可能エリア</u>
:	<u>区切り記号</u>
;	<u>一行コメント</u> (改行するまで有効)
/* ~ */	<u>コメント範囲指定</u> (改行しても有効)

関連

OPM トラック書式, PSG トラック書式